

王 朝文化が開いた平安時代には、漢詩や和歌、物語や日記など、様々なジャンルの文学作品が誕生しました。平安文学は日本美術のなかでも重要なテーマとしてあり続け、時代を超えて数多くの作品に影響を与えています。本展では、国宝 俵屋宗達「源氏物語関屋滞標図屏風」、国宝「倭漢朗詠抄 太田切」をはじめ、国宝3件、重要文化財5件を含む平安文学を題材とした絵画や書の名品と、静嘉堂文庫が所蔵する古典籍から、みなさまを「いとをかし」な平安文学の世界にご案内します。今なお輝きにあふれる平安文学の魅力に触れてみてください。



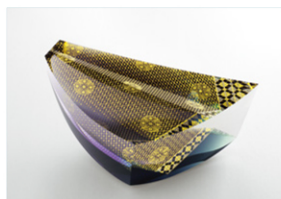
国宝 俵屋宗達《源氏物語関屋滞標図屏風》寛永8年(1631) Channel Markers (Mitsukushi) and The Barrier Gate (Sekiya), Scene from The Tale of Genji, by Tawaraya Sōtatsu



重要文化財《住吉物語絵巻》鎌倉時代(14世紀)部分 The Tale of Sumiyoshi (detail)



国宝《倭漢朗詠抄 太田切》平安時代(11世紀)部分
Collection of Japanese and Chinese Poems to Sing (Wakan Rōeishū), Known as the Ōta-gire (detail)



山本茜 源氏物語シリーズ
第三帖《空蟬》2019年 個人蔵
Utsusemi (The Shell of the Locust),
by Yamamoto Akane



山本茜 源氏物語シリーズ
第四十五帖《橋姫》2021年 個人蔵
Hashihime (The Maiden of the Bridge),
by Yamamoto Akane

截金ガラス作家・山本茜「源氏物語シリーズ」特別公開

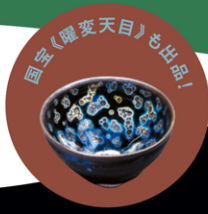


初公開
土佐光起《紫式部図》江戸時代(17世紀)
Lady Murasaki (Murasaki Shikibu),
by Tosa Mitsuoiki

関連イベント

- 1 お話と実演 平安音楽?、いとをかし! — 雅楽入門
お話：宮丸直子(伶楽舎理事) 実演：伶楽舎
日時：2024年11月23日(土) 15:00~16:30
会場：明治安田ホール丸の内(明治安田 グレナージュ 丸の内 4F) 参加費：2500円(本展入場券を含む)、要予約
- 2 ミュージアム雅楽コンサート 源氏物語に綴られた音楽
演奏：伶楽舎 ご案内：宮丸直子
日時：2024年11月24日(日) 17:30開場 18:00開演(演奏時間60分)
会場：静嘉堂@丸の内 ホワイエ 参加費：6000円(本展入場券を含む)、要予約
- 3 担当学芸員のスライドトーク
日時：2024年11月17日(日)、12月7日(土)、2025年1月5日(日) いずれも11:00~、14:30~
会場：明治安田ギャラリー(明治安田 グレナージュ 丸の内 1F) 定員：各回30名、要本展入場券

ナビゲーター 松尾翠さん
(俳優・フリーアナウンサー)
音声ガイド ご利用料金 1名様1台600円(税込)



トークフリーデー：2024年12月2日(月)
作品について、声の大きさを気にせず話しながら鑑賞いただけます。お子様連れの方にもおすすめです。

次回 展覧会
とよはらくにちか
豊原国周生誕190年
歌舞伎を描く — 秘蔵の浮世絵初公開!
2025年 1月25日(土)~3月23日(日)



静嘉堂@丸の内
SEIKADO BUNKO ART MUSEUM
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1 明治生命館1階
TEL 050-5541-8600 (ハローダイヤル)
https://www.seikado.or.jp

〈交通案内/Access〉※当館に専用駐車場・駐輪場はございません。
■地下鉄千代田線二重橋前(丸の内)駅 3番出口直結 明治生命館1階
■JR東京駅 丸の内南口より 徒歩5分/JR有楽町駅 国際フォーラム口より 徒歩5分
■大手町・丸の内・有楽町地区を結ぶ無料巡回バス「Marunouchi Shuttle」で「明治安田ヴィレッジ」静嘉堂」下車すぐ

